

第24回情報知識学フォーラム予稿

## 文芸同人誌データベース化を目指した利活用ニーズ調査

～文学フリマを事例として～

### Analysis on user needs of Literary Dojinshi Database:

### Online survey results

小野永貴<sup>1\*</sup>, 常川真央<sup>2</sup>, 岡野裕行<sup>3</sup>, 谷村順一<sup>4</sup>

Haruki ONO<sup>1\*</sup>, Mao TSUNEKAWA<sup>2</sup>, Hiroyuki OKANO<sup>3</sup>, Junichi TANIMURA<sup>4</sup>

1 日本大学芸術学部

Nihon University, College of Art

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1

E-mail: ono.haruki@nihon-u.ac.jp

2 国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター

Research Center for Open Science and Data Platform (RCOS), National Institute of Informatics

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

E-mail: tsunekawa@nii.ac.jp

3 皇學館大学文学部

Kogakkan University, Faculty of Letters

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704番地

E-mail: h-okano@kogakkan-u.ac.jp

4 日本大学芸術学部

Nihon University, College of Art

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1

E-mail: tanimura.junichi@nihon-u.ac.jp

\*連絡先著者 Corresponding Author

文芸同人誌は、将来的な文学研究に資する重要な資料になり得るにも関わらず、体系的なアーカイブ化がなされていない。そこで筆者らは、文芸同人コミュニティの代表例である「文学フリマ」の作品を対象としたデータベースの研究開発に取り組んでいる。今回、開発に向けた事前調査として、デ

データベース化のニーズに関するアンケートを実施した。本稿では、アンケート結果の中から定量的項目を抽出し、その集計結果を報告する。

Literary Dojinshi in “Bungaku-Furima” are important resources for contemporary movement of literature in Japan. Nevertheless, there is any comprehensive and systematic databases for Literary Dojinshi in the world. We are planning to develop a database for Literary Dojinshi in “Bungaku-Furima”. In preparation, we conducted a survey of user needs. In this article, we report the results of the questionnaire survey.

キーワード: デジタルアーカイブ, 同人誌, 文学フリマ  
Digital Archive, Dojinshi, Bungaku-Furima

## 1 はじめに

地域の文化活動として全国的に行われているものに、文芸同人誌がある。文芸同人誌には近代以降伝統的に続いてきたものと、90年代以降のサブカルチャーの流れを汲む新興の文芸同人誌活動の2種がある。前者の文芸同人誌活動は文学研究として継続的な調査が行われているが、後者は作品のアーカイブ化がほとんど行われておらず、研究対象とすることが難しい状況であった。そこで本研究グループでは、新興の文芸同人コミュニティの代表例である「文学フリマ」の作品を対象としたデータベースの研究開発に取り組んでいる。これまで、文学フリマに出店された約一万冊以上におよぶ見本誌に基づき、文芸同人誌に適したデータモデルについて検討した結果、同人誌を対象とする既存のメタデータモデルは、同人誌固有の性質を一部扱えないという課題を発見した[1]。一方で、データベース開発にあたっては、システムの想定ユーザである出店者・来場者による円滑な利活用に資するために、ニーズに適した検索項目や機能・インタフェースを提供することが必要である。そこで今回、開発に向けた事前調査として、文学フリマ出店

者・参加者を対象に、データベース化のニーズに関するアンケートを実施し、約120件の回答を得た。本稿では、量的に集計可能な調査項目について一部を抜粋し、その集計結果を報告する。

## 2 調査方法

本調査は、文学フリマに出店または来場された方を対象とし、オンラインフォーム（Google Formを使用）を使用したウェブアンケートとして実施した。出店検討者や来場予定者が発見しやすいよう、文学フリマ事務局の協力を得て、文学フリマ公式サイトトップページにアンケートフォームへのリンクを設置した。調査期間は、2019年5月4日(土)から7月21日(日)とした。この期間は、3回の文学フリマ開催日（第二十八回文学フリマ東京, 第四回文学フリマ岩手, 第四回文学フリマ札幌）を含むため、直近の出店経験や来場体験をふまえた回答内容が得られると期待し、期間を設定した。

具体的な質問項目および選択肢の概略を、本稿末尾の付録（表1）に掲載した。年齢、性別といった一般的な属性項目のほか、文学フリマへの関わり方、関心ジャン

ルといった、文学フリマ固有の属性も回答に影響を与えると仮定し、フェイスシート項目に含めた。そのうえで、これまでの日常のなかでの文芸同人誌を探す機会の有無および探し方、データベースへ期待する検索項目等のニーズを質問した。

### 3 調査結果・分析の観点

調査期間を通して、122件の回答を得た。質問内容のうち、定量的項目（付録掲載の質問項目一覧における6,7,10,11,13の質問）について、単純な度数集計による回答の傾向を分析した。そのうえで、属性情報とのクロス集計を行い、項目間の関連性を分析した。集計処理は、Microsoft Excel 2016でデータの事前加工を行ったうえで、IBM SPSS Statistics 26における多重回答のクロス集計機能を使用した。

### 4 回答傾向の分析結果

まず、全体の傾向として、日常の中で文芸同人誌を探す機会（質問6）が「ある」と答えた回答者が、62.3%を占めた。その回答者らが用いる文芸同人誌の探し方（質問7）については、「会場でブースを見て回る」が最多であり、それに次いで「TwitterやFacebook等のSNSで探す」「文学フリマのカタログ（Web）」「会場の見本誌コーナーへ行く」「文学フリマのカタログ（紙）」という順に高い割合を占めた。本調査はウェブアンケートで実施したため、回答者に偏りがある可能性はあるが、紙のカタログよりもオンラインでの探し方へ期待する者が多い傾向がうかがえた。また、同人誌データベースがあったら使いたい

かどうかという質問（質問10）に対し、「使うと思う」と答えた回答者が71.3%を占め、データベース化に対する期待の高さが示された。データベース構築時にあれば便利と考える検索項目（質問11）としては、「出店者（サークル名）」および「書名」が高い割合を占めたが、それと同程度に「著者名」「作品名」に対するニーズも高いことが明らかになった。文学フリマの場合、カタログの記載内容はサークルによる自主申告となるため、サークル名しか記載されていない場合が多く、そのサークルが販売した作品名や、その作品に執筆・投稿した著者たちの名前は記録されていない場合が多い。よって、このニーズを満たすためには、見本誌現物から新たに目録をとる必要性が示された。

次に、クロス集計の結果としては、年齢層（質問1）によって他の項目の回答傾向に大きな差が生じることはなく、関連性は見られなかった。また、関わり方（質問3）および関心ジャンル（質問5）についても、検索ニーズに影響を与えるのではないかと仮定していたが、結果的には関連性は見られなかった。これは、今回の回答者は出店経験者が多くを占めており、出店経験の無い純粋な来場者の回答が少なかったため、偏りが生じていることも要因として考えられる。同様に、関心ジャンルについても、回答者の80%以上が「小説」を含めた複数選択をしており、その他のジャンルは小説との掛け持ちで関心をもつ者が多数であったため、ジャンル固有の特性を見出すことは困難であった。

一方で、性別（質問2）を軸にクロス集計を行った結果、明らかな差が出現した。日常の中で文芸同人誌を探す機会があったかどうか

という質問(質問6)では、「女性」の回答者のうち72.7%が「ある」と答えたのに対し、「男性」の回答者のうち「ある」と答えたのは46.7%のみに留まった。また、これらの回答者が用いる探し方(質問7)についても、「女性」の方が「男性」よりも高い割合で「TwitterやFacebook等のSNSで探す」を選択しており、探し方にも差異がある可能性が示唆される結果となった。

## 5 結論

今回の調査結果から、文芸同人誌データベースの構築およびウェブ上での検索への期待が高いこと、およびその検索項目として文芸同人誌特有の事情を反映する必要性が明らかになった。一方で、「男性」回答者の53.3%が日常の中で文芸同人誌を探す機会が「ない」と回答し、全体の26.2%の回答者がデータベースを「使わないと思う」もしくは「わからない」と答えたことも注目に値する。これらの要因を明らかにすべく、今後は自由記述項目の分析を進めるとともに、インタビュー等の質的調査も並行して実施することが望まれる。

## 謝辞

本研究はJSPS科研費JP18K00241の助成を受けたものです。

## 参考文献

[1] 常川真央；小野永貴；岡野裕行；谷村順一：「文芸同人誌アーカイブ構築を目指したデータモデルについての検討」, 情報知識学会誌, Vol. 28, No. 4, pp. 314-317, 2018.

## 付録

表1 質問項目および選択肢の概略

1.	あなたの年齢を教えてください。 <input type="checkbox"/> 19歳以下 <input type="checkbox"/> 20~29歳 <input type="checkbox"/> 30~39歳 <input type="checkbox"/> 40~49歳 <input type="checkbox"/> 50~59歳 <input type="checkbox"/> 60~69歳 <input type="checkbox"/> 70~79歳 <input type="checkbox"/> 80歳以上 <input type="checkbox"/> 回答しない
2.	あなたの性別を教えてください。 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 回答しない
3.	文学フリマへはどのように関わっていますか。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 出店者 <input type="checkbox"/> 来場者 <input type="checkbox"/> 運営スタッフ <input type="checkbox"/> その他
4.	文学フリマへ初めて参加した時期はいつ頃ですか。
5.	文学フリマにおいて、あなたが関心のあるジャンルはどれですか。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 小説 <input type="checkbox"/> 詩歌 <input type="checkbox"/> 評論 <input type="checkbox"/> ノンフィクション
6.	これまでの日常の中で、文芸同人誌を探す機会がありましたか。 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
7.	どのように文芸同人誌を探しますか。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 文学フリマのカatalog (紙) <input type="checkbox"/> 文学フリマのカatalog (Web) <input type="checkbox"/> 会場でブースを見て回る <input type="checkbox"/> 会場の見本誌コーナーへ行く <input type="checkbox"/> Twitter や Facebook 等の SNS で探す <input type="checkbox"/> その他
8.	どのような動機・目的で探すことがありましたか。
9.	文芸同人誌を探す際に、不便に感じたことはありますか。
10.	文学フリマの同人誌データベース(検索システム)があつたら使いたいと思いますか。 <input type="checkbox"/> 使うと思う <input type="checkbox"/> 使わないと思う <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> その他
11.	どのような項目から検索できたら便利であると考えますか。(複数回答可) <input type="checkbox"/> 書名 <input type="checkbox"/> 出店者(サークル名) <input type="checkbox"/> 作品名 <input type="checkbox"/> 著者名 <input type="checkbox"/> 表紙・挿絵等のイラスト作者 <input type="checkbox"/> ジャンル名 <input type="checkbox"/> 装幀 <input type="checkbox"/> 判型(大きさ) <input type="checkbox"/> 印刷所(印刷会社) <input type="checkbox"/> 出版年 <input type="checkbox"/> 出版地 <input type="checkbox"/> 文学フリマで販売された開催回 <input type="checkbox"/> 文学フリマで販売された時のブース配置記号 <input type="checkbox"/> その他
12.	その他、データベースに期待することがあれば、教えてください。
13.	データベースで発見した文芸同人誌について、見本誌の現物を閲覧したいと思いますか。 <input type="checkbox"/> 現物を閲覧したい <input type="checkbox"/> 現物を閲覧できる必要はない <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> その他